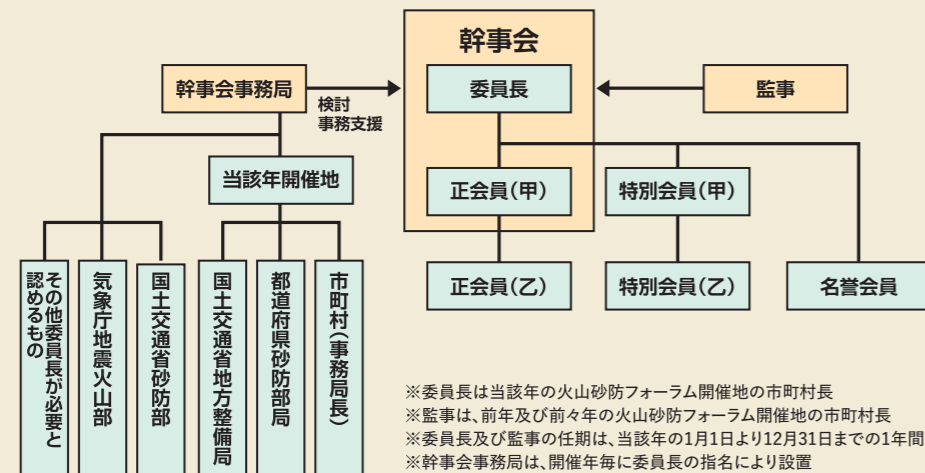


火山砂防フォーラム委員会の組織



会員の種別

| 会員種別 | 会員となる資格等 |
|------------|------------------------------------------|
| 1) 正会員(甲) | 本会の目的に賛同し、所定の会費を納入した市町村長 |
| 2) 正会員(乙) | 本会の目的に賛同し、その事業に協力する市町村長 |
| 3) 特別会員(甲) | 本会の目的に賛同し、所定の会費を納入した団体等の組織 |
| 4) 特別会員(乙) | 本会の目的に賛同し、その事業に協力する国機関、都道府県砂防部局等の組織 |
| 5) 名誉会員 | 本会の発展に著しい功績があった者で、委員会において推薦され、幹事会で承認された者 |

火山砂防フォーラム

事業案内
2024年版



火山砂防フォーラム委員会



火山砂防フォーラム委員会

【お問い合わせ】 特定非営利活動法人 土砂災害防止広報センター
 〒103-0008 東京都中央区日本橋中洲4番11号 弘電工事ビル

TEL:03-5614-1114 FAX:03-5614-1109



Volcanic
SABO Forum
Committee



錦江湾から望む桜島



手前、野尻川7号堰堤。奥、野尻川8号堰堤。



黒神川遊砂地(地獄河原)

火山砂防フォーラム委員会は、火山地域の自治体や関係機関が、火山と地域の安全についての理解を深め、相互に情報交換を行うこと、及び火山地域のすばらしい自然環境を後世に引き継ぎ、火山災害から人命・財産を守り、安全で活力あふれる今後の火山地域づくりに資すると共に、火山対策の砂防に寄与することを目的としています。

1990年に活動を再開した長崎県雲仙・普賢岳は、翌1991年より土石流・火砕流が頻発し、周辺地域に大きな被害をもたらせ、火山活動の推移や長期間の避難生活には、マスコミをはじめ全国から大きな関心が寄せられました。

このような状況を踏まえ、全国の活火山周辺31の市町村は、火山砂防事業を含む火山噴火対策などについての情報・意見交換をおこなうシンポジウムの開催を目的に「'91火山砂防フォーラム実行委員会」を組織し、火山砂防事業を展開していた国土交通省(当時、建設

省)に協力の働きかけをいたしました。

国土交通省(当時、建設省)からの支援を受け、1991年8月に「'91火山砂防フォーラム(委員長:群馬県嬭恋村長)」を群馬県草津町にて開催いたしました。

フォーラムにおいては、継続的に開催することを実行委員より提案され、「'91火山砂防フォーラム実行委員会」は、「火山砂防フォーラム委員会」と改称し、規約を定めて活動を行っております。

2022年7月に熊本県高森町が加盟し、現在、活火山周辺地域の104市町村が加盟しております。

【雲仙普賢岳】



土石流被災家屋



火砕流と家屋



溶岩ドーム崩落(火砕流)



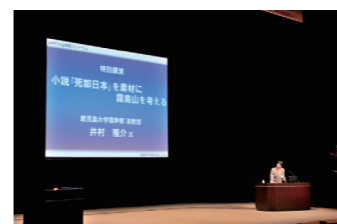
無人化施工

火山砂防フォーラム委員会の事業

- 火山と地域の安全についての理解、火山防災や砂防に係る啓発および広報活動
- 安全で活力ある火山地域づくりに資する国際活動
- 会員や参加者相互の情報交換



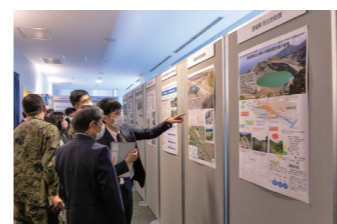
火山砂防フォーラムは毎年1回、全国の活火山周辺で「火山を知り、火山とともに生きる」をテーマに開催し、火山砂防事業を含む火山噴火対策に関するパネルディスカッションや開催地住民の方々にむけた火山や火山噴火対策などに関する啓発プログラム、現地研修会を中心に実施しています。ハザードマップの普及や開催地域周辺における防災意識の維持、地域防災力の向上などに寄与していると学識界等からも評価されています。また、近年では技術士の資質の一層の向上を図り、研鑽を積むために継続教育プログラム(CPD)の提供等も行っています。



講演

最新の噴火対応事例や噴火活動の経過報告など、各方面の専門家からの情報提供を行います。

学識者による基調講演
新潟県糸魚川市(2007年)



ポスターセッション

火山を活かしたまちづくりや防災の取り組み事例について紹介し、活発な意見交換の場を提供します。

全国の火山防災取組事例
宮城県蔵王町(2022年)



現地研修会

火山砂防施設や監視・観測機器など火山噴火対策の現場を巡り、防災対策技術の共有を図ります。

桜島・野尻川 現地研修会
鹿児島県鹿児島市(2018年)



研究発表

火山全般について研究した成果の発表を通じて、火山防災や砂防に係る啓発を行います。

嬭恋中学校生による研究発表
群馬県嬭恋村(2021年)



パネルディスカッション

火山地域ならではの防災対策等、安全で活力ある地域づくりに向けた意見交換を行います。

「噴火!地震!土砂災害!」
火山地域の災害対策と減災地域づくり」
長野県木曾町(2016年)



火山噴火総合防災訓練視察

有事を想定した防災関係機関の情報伝達訓練や緊急施工訓練等を視察し、防災技術の研鑽を図ります。

浅間山噴火総合防災訓練
群馬県嬭恋村(2010年)

開催地一覧

| | 開催年月日 | 火山名 | 都道府県名 | 市町村名 |
|------|-----------------------|--------|-------|--------|
| 第1回 | 平成3年8月7日~8日 | 浅間山 | 群馬県 | 嬭恋村 |
| 第2回 | 平成4年8月26日~27日 | 桜島 | 鹿児島県 | 鹿児島市 |
| 第3回 | 平成5年8月25日~26日 | 十勝岳 | 北海道 | 美瑛町 |
| 第4回 | 平成6年8月4日~5日 | 雲仙普賢岳 | 長崎県 | 島原市 |
| 第5回 | 平成7年9月7日~8日 | 焼岳 | 長野県 | 安曇村 |
| 第6回 | 平成8年8月29日~30日 | 蔵王山 | 山形県 | 上山市 |
| 第7回 | 平成9年8月29日~30日 | 箱根山 | 神奈川県 | 箱根町 |
| 第8回 | 平成10年8月27日~28日 | 北海道駒ヶ岳 | 北海道 | 七飯町 |
| 第9回 | 平成11年10月19日~25日 | ピナツポ火山 | フィリピン | アンヘレス市 |
| 第10回 | 平成12年11月17日~18日 | 雲仙普賢岳 | 長崎県 | 島原市 |
| 第11回 | 平成13年11月11日~13日 | 伊豆大島 | 東京都 | 大島町 |
| 第12回 | 平成14年10月28日~29日 | 有珠山 | 北海道 | 虻田町 |
| 第13回 | 平成15年10月7日~8日 | 焼岳 | 岐阜県 | 上宝村 |
| 第14回 | 平成16年9月30日~10月1日 | 岩手山 | 岩手県 | 西根町 |
| 第15回 | 平成17年10月13日~14日 | 富士山 | 静岡県 | 富士宮市 |
| 第16回 | 平成18年11月8日~10日 | 三宅島 | 東京都 | 三宅村 |
| 第17回 | 平成19年10月25日~26日 | 霧島山 | 宮崎県 | 都城市 |
| 第18回 | 平成20年10月30日~31日 | 新潟焼山 | 新潟県 | 糸魚川市 |
| 第19回 | 平成21年10月29日~30日 | 桜島 | 鹿児島県 | 鹿児島市 |
| 第20回 | 平成22年10月14日~16日 | 浅間山 | 群馬県 | 嬭恋村 |
| 第21回 | 平成23年10月13日~14日 | 十勝岳 | 北海道 | 美瑛町 |
| 第22回 | 平成24年10月18日~19日 | 秋田駒ヶ岳 | 秋田県 | 仙北市 |
| 第23回 | 平成25年11月25日~26日 | 磐梯山 | 福島県 | 北塩原村 |
| 第24回 | 平成26年11月6日~7日 | 富士山 | 山梨県 | 富士吉田市 |
| 第25回 | 平成27年10月29日~30日 | 阿蘇山 | 熊本県 | 阿蘇市 |
| 第26回 | 平成28年10月20日~21日 | 御嶽山 | 長野県 | 木曾町 |
| 第27回 | 平成29年10月26日~27日 | 樽前山 | 北海道 | 苫小牧市 |
| 第28回 | 平成30年11月1日~2日 | 桜島 | 鹿児島県 | 鹿児島市 |
| 第29回 | 令和2年5月21日~22日(代替開催中止) | 蔵王山 | 宮城県 | 蔵王町 |
| 第30回 | 令和3年12月16日 | 浅間山 | 群馬県 | 嬭恋村 |
| 第31回 | 令和4年10月13日~14日 | 蔵王山 | 宮城県 | 蔵王町 |
| 第32回 | 令和5年10月19日~20日 | 岩手山 | 岩手県 | 磐石町 |
| 第33回 | 令和6年10月24日~25日 | 雲仙普賢岳 | 長崎県 | 島原市 |



浅間山



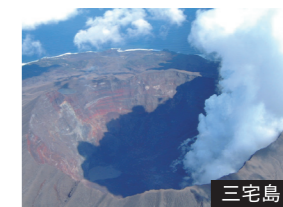
蔵王山



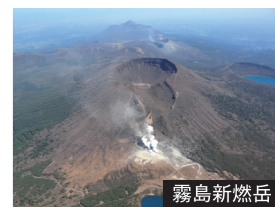
岩手山



富士山



三宅島



霧島新燃岳



焼山



樽前山